

坂井市議会だより



題字は三国高校3年常廣あやめさんによるものです。

◆ Topics 議会BCP(業務継続計画)防災訓練を実施しました

主な内容

三国高校築会誌	2	代表質問	12~14
坂井高校築会誌	3	定例会審議結果	15
坂井市高校生議会	4~5	一般質問	16~22
当初予算概要	6~7	前議会ケース	23
補正予算概要	7	広域連合一部事務組合議会報告	23
予算特別委員会	8	◆ Topics(議会BCP防災訓練)	24
常任委員会報告	9~11	6月定例会会期日程のお知らせ	24

3月定例会



坂井市

第 56 号
2020. 5

新型コロナウイルスに負けない坂井市に!

三国高校 1日議会塾

市議会では「高校生1日議会塾」と題し、前号で紹介した丸岡高校と合わせ、市内3高校の生徒と意見交換会を開催しました。

三国高校では、2年生が各クラスに分かれ、事前に研究した成果を発表し、発表内容をもとに議員との意見交換を行いました。

1組

高校生

- ◆新メニュー開発で「もみわかめ」認知度UP!
- ◆昔遊びで子どもの体力向上を!
- ◆三国の知名度を上げて観光客を呼び込もう!
- ◆空き家を活用した子どもの遊び場づくりを!
- ◆漁業に興味を持つ人を増やし、人手不足の解決を!
- ◆サイクリングで「漕いで感じる三国の風」を!

2組

高校生

- ◆スタンプラリーツアーで三国の四季を楽しもう!
- ◆清町Book(まち歩きガイドマップ)を作成!
- ◆インスタ映えマップで三国をPR!
- ◆三国を若者が集える街に!
- ◆Let's think三国・高校生の視点でパンフレットを!
- ◆空き家を活用した学生の居場所づくりを!

3組

高校生

- ◆季節ごとのイベントプロジェクトで誘客を!
- ◆えちぜん鉄道の魅力向上で利用促進を!
- ◆三国祭りのにぎわいづくりを!
- ◆空き家活用プロジェクトで移住促進を!
- ◆東尋坊活性化プロジェクト!
- ◆魅力的な企業をPRして県内就職の促進を!

4組

高校生

- ◆三国旋風巻き起こせ! with ゆるキャラ!
- ◆サンセットビーチきらきらピカピカ大作戦!
- ◆サンセットビーチで「スポごみ」を!
- ◆みくに酒まんじゅうプロジェクト!
- ◆「花らっきょ」を救いたい!
- ◆三国のまち並みを楽しめ3CLUN1mapを!



令和2年1月22日開催



三国高校Aグループ

「漁業に興味を持つ人を増やそう～人手不足の解決に向けて～」

問題

- ◇現在の漁業は水産物の価格変動や水産資源の減少などといった課題を抱えており、特に漁業従事者の人材不足は深刻である。
- ◇福井県漁業協同組合連合会三国支所では、求人募集や外国人研修生の招致などの対策を講じているが問題解決には至っていない。

解決策

- ◇若年世代の利用者が多いInstagramを活用する。
- ◇漁業協同組合と連携し、自分たちが実際に三国漁港で体験した感想や、漁師の1日などを週に1回発信していく。
- ◇漁業への興味を尋ねるアンケートを実施し、その推移を確認していく。

効果

漁業に興味を持つ人が増加していれば、企画として成功!

坂井高校Bグループ

「高齢者が集まりたくなる大人の公園」

問題

- ◇現在の坂井市では65歳以上の高齢者は人口の27.7%を占めており、2035年には約33%になると予想されている。
- ◇子どもたちと共通の話題がない、運動をする場所がないと悩んでいる高齢者がいる可能性もある。

解決策

- ◇高齢者にとって必要な健康器具を設置する。
- ◇通常のベンチの他、高齢者が交流、休憩できる屋根付きのベンチを設置する。
- ◇利便性向上のため、多目的トイレの設置およびノンステップバスを運行する。
- ◇高齢者と若者がeスポーツで交流できるようWi-Fiスポットを設置する。
- ◇造成場所は温泉、保健施設と相互利用できる豊の郷温泉付近とする。

効果

高齢者は健康を維持し、様々な世代と交流できる!

丸岡高校Aグループ

「坂井市の発展に向けて」

問題

- ◇市内には小さい子どもが外で遊べる施設が充実していないことから外で遊ぶ機会が減り、市の魅力に気付いてもらえない。
- ◇ゆりの里公園などの施設は市内の端の方にあり、行きづらい。

解決策

- ◇キャンプ施設が充実しているたけらべ付近にレジャー施設を造り、小さい子どもが楽しめる遊具や高齢者が森林浴をできる散歩コースなどを設置する。
- ◇ワンダーランド跡地を利用して、釣り堀やゴーカートなどを有する屋内施設を造り、季節を問わず利用できるようにする。

効果

外で遊びたいと思う子どもが増え、市の魅力に気付いてもらえる!

三国高校、丸岡高校、坂井高校の2年生58名による高校生議会が市議会議場で開催され、12グループが街の活性化に向けた施策を提案しました。

その発表内容の一部を紹介いたします。

丸岡高校Bグループ

スバラシティー

「SUBARACITY～丸岡を復活させよう～」

問題

- ◇商店街を始めとした町の景観が殺風景であり、店に入りづらくなっている。
- ◇高校生が部活動の帰りに立ち寄れたり、長時間勉強できる場所が不足している。

解決策

- ◇地域の名産品を用いる飲食店を誘致することで県外の人に興味を持ってもらう。
- ◇清掃イベントを行い、若者に参加してもらうことで地元住民の交流を築りつつ、地域に愛着を持ってもらう。
- ◇それらの情報をSNSやマスコミを活用して若者に発信する。

効果

街の中心である丸岡バスターミナルを発展させることで地元商店街や丸岡城の活性化につながる!

三国高校Cグループ

「空き家問題」

問題

- ◇所有者の高齢化や固定資産税の関係で三国も空き家が増加しており、うまく利活用もされていない。
- ◇商業施設の場所が分かりにくい。

解決策

- ◇海沿いや三国祭の開催地付近の空き家を民泊施設に改修し、観光客に向けて提供する。
- ◇改修のための資金はクラウドファンディングで募集し、施設利用券をリターンとして設定する。
- ◇清掃や予約管理等の施設管理は市役所内に「民泊運営課」を設置することで対応する。
- ◇近隣の商業施設で宿泊者限定の利用割引券を発行してもらうことで双方の利用者を増やす。
- ◇InstagramなどSNSで改修経過を投稿してPRする。

効果

三国のファンを増やすことで移住定住者が増える! 商業施設の知名度が上がり、経済的にもメリットがある!

坂井高校Dグループ

「専門学校の新設」

問題

- ◇高校卒業後も地元に残ることを希望しているが、坂井市には志望する専門学校がなく、県内においても各分野1校ずつしかない。
- ◇県外の学校だと家族に負担がかかり、卒業後もそのまま県外で就職する可能性が高い。

解決策

- ◇坂井高校の専門分野を取り入れた総合的かつ地元企業とのつながりが強い専門学校とする。
- ◇JR丸岡駅・春江駅から通いやすい立地に建てることで地元の学生だけではなく、市外や県外からも人を集めることができる。
- ◇別案として、既存の施設である旧春江工業高校(現教育総合研究所)を利用するならば素早く開校できる。

効果

関係人口の増加、県外流出の減少、移住定住者の増加により、市の人口増加につなげることができる!